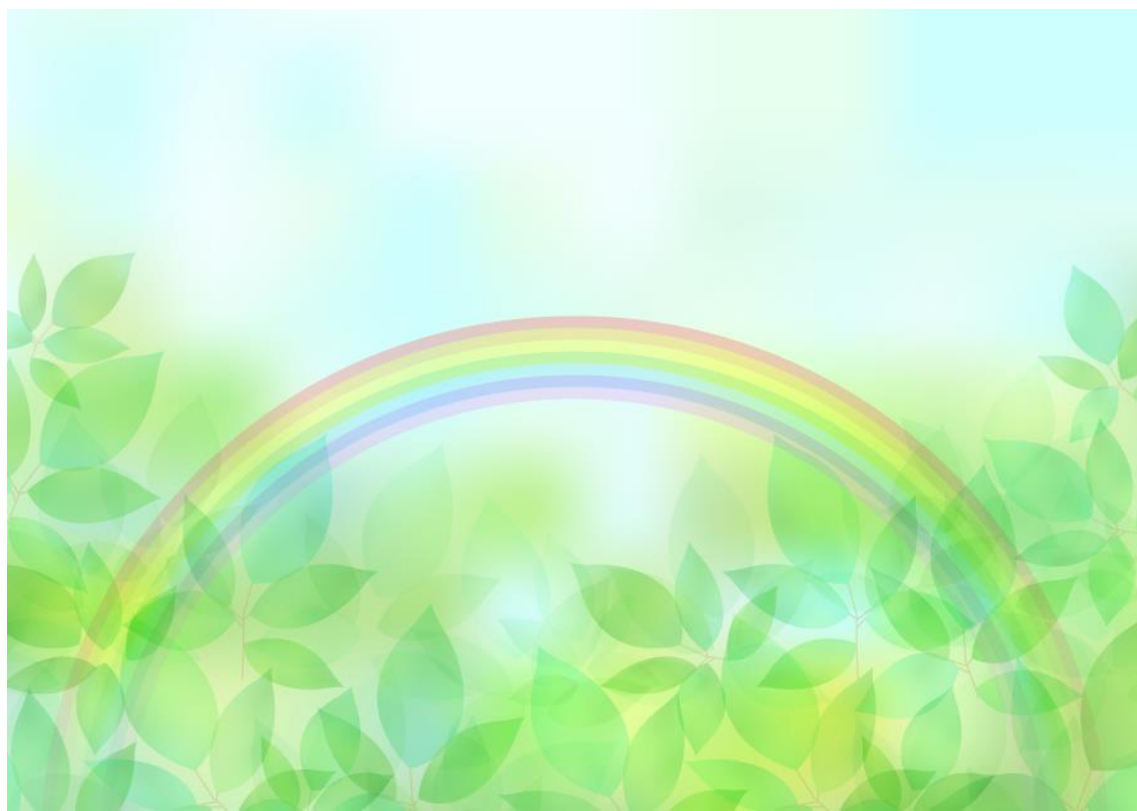


令和3年度事業報告



社会福祉法人 瑞光会

袖ヶ浦瑞穂特別養護老人ホーム

瑞穂特養ホームショートステイ

袖ヶ浦瑞穂居宅介護支援センター

地域包括支援センターのランチ袖ヶ浦瑞穂

瑞穂デイサービスセンター

1 袖ヶ浦瑞穂特別養護老人ホーム 令和3年度 事業報告

特に実施した事業

- 1) 接遇サービスの質の向上.....1
- 2) リスクマネジメント（苦情解決）システムの強化.....1
- 3) 人権擁護から見た身体拘束の廃止.....1

継続的に実施した事項

- 1) 食事.....2
- 2) 入浴.....2
- 3) 排泄.....2
- 4) 整容.....2
- 5) 家族・地域社会との交流.....3
- 6) 保健衛生.....3
- 7) 防火管理.....3
- 8) 機能回復訓練.....3
- 9) 短期入所生活介護事業.....3

2 各統計一覧

回診状況.....	4
入退院状況.....	4
通院状況.....	4
ホーム医務室処置の状況.....	4
利用者疾患状況.....	5
入退所状況.....	5
利用者在籍年数表.....	5
入院日数一覧.....	6
入所日一覧.....	6
退所日一覧.....	7
入所者年齢状況.....	7
利用者日常生活動作状況.....	8
行事食一覧.....	9
利用者食形態の変化.....	10
給与栄養目標量・食品構成基準値.....	11

給与栄養目標量の算定根拠	12
外部研修一覧	13
行事等一覧	14
ケースカンファレンス実施状況	15
特養・短期・通所稼働率一覧	16
地域包括支援センターのランチ運営状況活動実績報告	17
令和3年度瑞穂デイサービスセンター事業報告	18
居宅介護支援事業所実績	19

袖ヶ浦瑞穂特別養護老人ホーム 令和3年度事業報告

令和3年度も「優しさと感謝の気持ち」を基本理念に利用者一人ひとりへきめの細かいケアを展開し、介護の質の向上に努めてまいりました。

また、稼働率の維持、向上にも力を入れたことにより、施設の経営に対する意識がめばえ、施設全体の活性化へも繋がりました。以下に、今年度実施した事業、継続的に行ってきた事業についてご報告いたします。

実施事業

1) 接遇サービスの質の向上

定員の満床に伴い、利用者のサービスの向上に努めるため、コミュニケーション、言葉遣いについての改善に取り組み、又、接遇委員会にて年間スローガン「接遇とはひとりひとりの思い合い」を掲げ、職員間での意識向上に取り組みました。また、全職員へ「職員満足度調査」を実施し、働きやすい職場へ向けて問題、課題を汲み上げ、改善出来ることに対しては早急に対応しました。しかし、接遇においては満足な結果とは言えず、不十分な点も目立つため、引き続き新年度の課題として取り組んでまいります。

2) リスクマネジメント（苦情解決）システムの強化

業務の中で想定される介護事故等に対して可能な限り、発生する前に予防策を検討しました。介護事故に関する状況報告書に関しては、安全対策委員会を中心に内容をデータ化し、最善の対応策を検討し、また家族の面会時には、近況報告を積極的に行いました。

事故発生の危険が考えられる利用者においては、面会時以外にも家族への電話連絡等を行い、利用者の状態を常に把握していただく事により、リスクマネジメントを行いました。

また、苦情・相談受付表を作成することにより、苦情相談の過程を明確に記録する事ができ、職員が周知できるような環境を整えました。

3) 身体拘束の廃止

身体拘束廃止規定に基づき、以前より身体拘束廃止委員会を中心に取り組んでまいりました。事故の予測されるようなケースについては、対応策を検討しながら拘束廃止に努めています。今後も拘束が必要と判断される事例に対しては、考えられるリスクを含めて家族へ説明し、理解を得ながら拘束ゼロを目指し対応していきたいと考えております。

継続的に実施した事業

1) 食事

- ・利用者にとって毎日の食事は楽しみの一つであり、食事に関する給食委員会を中心に、今年度も引き続き調理担当者との連携を取りながら喜ばれる食事の提供を実施しました。
- ・年間行事や誕生会では、旬の食材を取り入れた献立を検討し、五感で楽しめる食事メニューを提供しました。
- ・嚥下障害等から食事摂取が困難な利用者に対しては個人に合わせた食事形態の提供を実施し、食事摂取量の低下防止に努めました。食事摂取量の低下の認められる利用者に対しては高カロリー食の提供を実施し、栄養状態の確保に努めました。また、水分摂取が困難な利用者に対しては水分補給用にゼリーや投薬ゼリーの提供を継続実施しました。
- ・利用者個々の嗜好により選択ドリンクを実施しました。
- ・嚥下機能改善のため、食前には口腔体操の実施をし、誤嚥予防に取り組みました。

2) 入浴

- ・快適に入浴ができるように、入浴委員会を中心に以下の内容に取り組みました。
- ・入浴中における発汗から誘引される水分不足を補うため、入浴後に飲み物を用意し水分補給を実施しました。また、職員用にも水分を用意し、疲労の軽減、脱水の予防に努めました。
- ・0-157・レジオネラ菌による感染症を防ぐため、塩素濃度の測定を継続実施し、水質管理を行いました。
- ・入浴時間を満喫して頂けるように、浴室の環境整備に努めました。

3) 排泄

- ・利用者個々の状態に応じた最適な排泄用具を選定し、利用者にとって快適で無理のない排泄介助を行うため、排泄委員会を中心に取り組みました。
- ・排泄形態の見直しを行い、その人に合った排泄用具を選定し、不快感の除去に努めました。
- ・おむつ外しに向け、トイレ誘導の徹底、ポータブルトイレの活用を行いました。今後も可能な限りおむつ外しに取り組んでいきます。
- ・取引業者から適切なおむつの使用方法を学び、実践しました。

4) 整容

- ・衣替えの時期には積極的にご家族へ声を掛け、季節に合った衣類を各利用者が身につけることができました。また、衣類の不足を確認し、都度家族へ連絡し、快適な整容を心掛けました。今後も衣類を選ぶ楽しさ、喜びを味わって頂けるように取り組みます。
- ・短期入所者の洗濯物の誤配が目立ったため、特養入所者とは別に個別の洗濯ネットを使用することを徹底し、誤配防止に効果を上げました。
- ・特養入所者の毛糸物衣類の乾燥機による縮みが数件見られたので、来年度も引き続き職員に対する注意を促していきます。

5) 家族・地域社会との交流

- ・新型コロナウイルス感染に伴い、ご家族面会においては、リモート面会、窓越し面会、パーティーションを隔てての面会を状況に応じて実施致しました。また、福祉施設における感染症への理解と感染対策の実施状況を通知文にて配布し、ご利用者様からご家族への手紙や写真を広報誌やホームページに載せるなど、不安感の軽減に努めました。

6) 保健衛生

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、施設における感染予防対策を重点的に実施しました。また、業務継続計画書の策定、施設外での感染予防への取組みを資料配布等で周知し、徹底しました。

加齢と共に日々変化の多い利用者の健康管理には特に注意を注ぎ、日頃からの健康チェックを通して身体状況を把握し疾病に対する予防、早期発見、早期治療に努めてきました。また、定期健康診断を医療機関と協力して実施しました。

- ・新型コロナウイルス感染症予防接種を実施し、感染予防に努めました。
- ・職員定期健診を直接処遇職員は年2回、その他の職員に関しては年1回行いました。
- ・利用者・職員共に結核予防会にてレントゲン健診を行いました。

7) 防火管理

- ・令和3年度も3回の防災訓練を行いました。その内1回は夜間想定訓練を実施し、職員の防災意識を高めました。また、災害時業務継続計画書の策定と災害備品の整備をし、災害時に備えました。

8) 機能回復訓練

- ・日常生活において、個々の残存機能を考慮し、生活動線の中での生活リハビリを実施すると共に、理学療法士から専門的な実践、助言を頂き、ADL低下予防に努めました。

9) 短期入所生活介護事業 定員 10 名

- ・併設居宅介護支援事業所や市内の居宅介護支援事業所との連絡を密に行い、状況に応じて受け入れを行ってきた結果、地域に密着した施設作りが徐々に構築されてきています。

令和2年度においても、より積極的に各事業所との連携を図りつつ、新たな顧客獲得に向け処遇向上を図っていきます。

回診状況（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
内科	102	67	134	96	122	113	104	110	104	92	84	114	1242

入退院状況（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
入院	1	4	3	1	0	1	1	2	2	3	0	1	19
退院	0	0	2	2	0	0	1	2	0	0	1	1	9
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死亡退所	1	2	1	1	1	0	1	1	0	7	3	2	20

通院状況（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
内科	6	8	6	6	6	6	4	3	5	6	3	2	61
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	4	2	2	3	0	0	2	1	0	0	0	2	16
外科	0	1	0	1	0	2	1	2	0	1	0	1	9
眼科	2	3	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	10
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
皮膚科	1	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	2	9
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	9	3	3	3	1	2	4	4	4	2	4	1	40
脳外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

医務室状況（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
与薬	2169	2117	2029	2057	2084	2007	2114	2030	2013	1897	1616	1908	24041
血圧測定	470	454	462	476	478	493	406	469	470	243	349	430	5200
皮膚処置	0	0	0	31	31	30	31	30	31	31	53	62	330
湿布	240	248	240	217	217	210	234	480	521	487	423	494	6019
点眼	621	538	487	496	496	480	496	480	521	487	423	494	6019
浣腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注射(点滴)	0	10	0	0	0	0	0	0	0	4	10	0	24
採尿	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
採血	50	1	0	0	0	0	47	0	0	0	0	0	98

利用者疾患状況（令和３年４月１日～令和４年３月３１日）

	男性	女性	合計
脳血管障害（脳出血・脳梗塞・動脈硬化）	9	17	26
循環器障害（高血圧・心臓病）	8	38	46
呼吸器障害（喘息・肺気腫・慢性気管支炎）	3	9	12
精神障害（うつ病・認知症・てんかん）	5	20	25
骨折後遺症	6	20	26
泌尿器障害（前立腺肥大・腎機能障害）	2	7	9
糖尿病	0	9	9
骨粗鬆症	1	7	8
眼科疾患	5	9	14
便秘症	16	35	51
消火器障害（慢性胃炎・胃潰瘍・十二指腸潰瘍・逆流性食道炎）	2	6	8
脳神経障害（パーキンソン病）	3	6	9

入退所状況

	今年度	
	入所	退所
男性	7	10
女性	10	10
合計	17	20

利用者在籍年数表

年数	人数
1年未満	17
1年以上 2年未満	6
2年以上 3年未満	10
3年以上	33
合計	66

令和３年度入院日数

入院日	利用者名	入院日数	退院
R3.4.21	S・R	59日	R3.6.19
R3.5.1	N・K	20日	R3.5.21
R3.5.6	T・R	8日	R3.5.14
R3.5.20	K・S	15日	R3.6.4
R3.5.31	H・T	25日	R3.6.24
R3.6.8	S・A	38日	R3.7.16
R3.6.10	S・K	37日	R3.7.17
R3.6.30	S・Y	11日	R3.7.10
R3.7.12	T・T	35日	R3.8.16
R3.9.10	T・E	28日	R3.10.8
R3.10.21	N・S	37日	R3.11.27
R3.11.8	O・H	2日	R3.11.10
R3.11.16	S・A	98日	R4.2.22

R3.12.16	J・H	21 日	R3.1.6
R3.12.25	M・A	65 日	R4.2.28
R4.1.2	T・H	21 日	R4.1.23
R4.1.4	A・S	35 日	R4.2.8
R4.1.17	K・S	13 日	R4.1.30
R4.3.19	M・H	8 日	R4.3.27

入所日一覧

利用者名	入所年月日	入所前待機所
S・K	R3.4.16	当施設 SS
S・A	R3.5.10	当施設 SS
T・T	R3.6.3	病院
M・S	R3.6.5	自宅
M・A	R3.6.24	当施設 SS
O・H	R3.8.25	老人保健施設
O・H	R3.9.14	老人保健施設
T・S	R3.10.15	自宅
T・S	R3.12.7	病院
O・M	R4.2.21	当施設 SS
S・H	R4.2.25	病院
K・K	R4.2.28	他施設 SS
K・R	R4.3.3	病院
M・T	R4.3.4	病院
S・C	R4.3.6	病院
Y・Y	R4.3.14	有料老人ホーム
K・I	R4.3.17	病院

退所日一覧表

利用者名	退所年月日	退所理由
O・K	R3.4.29	死去（施設）
T・R	R3.5.14	死去（病院）
N・K	R3.5.21	死去（病院）
S・R	R3.6.18	死去（病院）
S・Y	R3.7.10	死去（病院）
T・T	R3.8.16	死去（病院）
T・E	R3.10.8	死去（自宅）
N・S	R3.11.30	死去（施設）
J・H	R4.1.6	死去（病院）

O・K	R4.1.10	死去（施設）
I・K	R4.1.18	死去（施設）
T・H	R4.1.23	死去（病院）
H・T	R4.1.29	死去（施設）
S・J	R4.1.29	死去（病院）
K・S	R4.1.30	死去（病院）
A・S	R4.2.8	死去（施設）
S・A	R4.2.22	死去（病院）
M・A	R4.2.28	死去（病院）
T・S	R4.3.3	死去（施設）
O・M	R4.3.6	死去（施設）

入所者年齢状況

年齢	男	女	年齢	男	女	年齢	男	女	年齢	男	女
70			80			90		1	100	1	
71			81		1	91	1	2	101		1
72			82	2	1	92		2	102		
73			83			93		4	103		
74			84		1	94	1		104		
75			85	1	3	95		3	105		
76		1	86		2	96		3			
77		1	87	2	4	97		1			
78			88	1	3	98	1	1			
79			89		2	99					
小計	0	2	小計	6	17	小計	3	17	小計	1	1

平均年齢 89.5 歳 （男性：89.4 歳 女性：89.6 歳）

最高年齢 男性：100 歳 女性：101 歳

最低年齢 男性：82 歳 女性：76 歳

利用者日常生活動作状況

食事

	自立	要介助		合計
		一部介助	全介助	
男性	5	9	0	14
女性	23	6	7	36
合計	28	15	7	50

更衣

	自立	要介助		合計
		一部介助	全介助	
男性	0	5	7	12
女性	3	23	12	38
合計	3	28	19	50

排泄

	自立	一部介助		全介助	合計
		便所使用	オムツ使用	オムツ使用	
男性	1	2	2	8	13
女性	5	12	7	13	37
小計	6	14	9	21	50

整容

	自立	要介助		合計
		一部介助	全介助	
男性	0	3	7	10
女性	4	24	12	40
合計	4	27	19	50

寝返り

	自立	要介助		合計
		一部介助	全介助	
男性	3	3	5	11
女性	19	8	12	39
合計	22	11	17	50

入浴

	自立	一部介助		全介助	合計
		便所使用	オムツ使用	オムツ使用	
男性	0	7	4	27	38
女性	0	0	0	12	12
小計	0	7	4	37	50

移動

	自立			合計
	歩行	歩行器・杖	車椅子	
男性	0	1	2	3
女性	2	7	12	21
小計	2	8	14	24

	要介助			合計
	一部介助	全介助	寝たきり	
男性	4	4	0	8
女性	5	13	0	18
合計	9	15	0	26

行事食一覧表 （令和3年度）

月 日	行 事	献 立
4月 15日	春の花見献立	【昼食】桜ちらし ミニヒレかつ 菜の花の白和え お吸い物 デザート
5月 5日	端午の節句	【昼食】菜飯 初鯉のたたき 若竹煮 清汁 胡麻プリン
6月 10日	千葉県民の日	【昼食】赤飯 さんが焼風ハンバーグ 菜の花の辛子和え とりどせ風汁 梨ゼリー
7月 7日	七夕	【昼食】かき揚げ丼 七夕そうめん 酢味噌和え フルーツ
7月 28日	土用の丑	【昼食】鰻玉丼 酢味噌かけ お吸い物 フルーツ
8月 7日	納涼祭	【屋台風】焼きそば いなり寿司 鶏の唐揚げ 枝豆 アメリカンドッグ あんみつ わた飴 かき氷 ドリンク類
8月 19日	暑気払い献立	【昼食】彩りそうめん 肉詰めいなり ゼリー
9月 15日	敬老祝賀会	【昼食】赤飯 天ぷら 酢味噌和え 茶碗蒸し 赤だし汁 抹茶ババロア 【間食】祝饅頭
10月 20日	秋の味覚献立	【昼食】松茸ごはん 秋刀魚の塩焼き 春菊の白和え お吸い物 マスカットゼリー
10月 13日	収穫祭	【間食】ふかし芋
11月 11日	介護の日	【昼食】まぐろ丼 そぼろ煮 菊花和え お吸い物 ゼリー
12月 24日	クリスマス	【昼食】オムライスハヤシソース シーザーサラダ コーヒーゼリー コンソメスープ
1月 1日	元旦	【朝食】ご飯 お口取り サーモンマリネ 清汁 【昼食】黄金ちらし おせち盛り合わせ 多喜合わせ 雑煮風汁 ※松花堂風弁当箱に盛り付け 【間食】祝い花ねりきり
1月 7日	七日正月	【朝食】七草粥
2月 3日	節分	【昼食】節分ちらし 一口ヒレかつ 鰯つみれ汁 いちごムース
3月 2日	桃の節句	【昼食】ばらちらし（その他、握り寿司をお好み提供） 魚河岸揚げ煮 菜の花の辛子和え 清汁 桃ゼリー

※ 誕生会の日（毎月第2土曜日）は間食にケーキを提供

※ 毎日午後は選択ドリンク実施

利用者食形態の変化（令和3年度）

※毎月1日付け在籍数で計上（短期入所は含まない）

	主 食							計	主 菜								計
	常食	軟飯	全粥	7分粥	全粥 ミキサー	経管	IVH		常菜	一口大	きざみ	極 きざみ	ムース	ミキサー	経管	IVH	
4月	12	12	22	0	4	0	0	50	8	13	19	4	0	6	0	0	50
5月	12	10	23	0	4	0	0	49	8	13	19	4	0	5	0	0	49
6月	10	13	23	0	1	1	0	48	9	13	17	3	1	4	1	0	48
7月	14	9	25	0	2	0	0	50	10	14	18	5	0	3	0	0	50
8月	13	9	24	0	3	0	0	49	10	12	15	6	0	6	0	0	49
9月	14	9	22	0	4	0	0	49	11	12	15	5	0	6	0	0	49
10月	13	8	24	0	5	0	0	50	10	13	16	5	0	6	0	0	50
11月	12	8	25	0	5	0	0	50	9	14	16	5	0	6	0	0	50
12月	11	10	23	0	5	0	0	49	9	13	16	5	0	6	0	0	49
1月	11	10	24	0	5	0	0	50	9	13	16	5	1	6	0	0	50
2月	11	8	19	0	6	0	0	44	8	11	14	4	1	6	0	0	44
3月	10	8	20	0	5	0	0	43	6	13	15	3	1	5	0	0	43

1日の給与栄養目標量

エネルギー(kcal)	1550
たんぱく質(g)	62(37.5～75.0)
たんぱく質エネルギー比(%)	16(15～20)
脂質(g)	43.1(33.3～50.0)
脂質エネルギー比(%)	25(20～30)
炭水化物(g)	213(188～263)
炭水化物エネルギー比(%)	55(50～65)
カルシウム(mg)	600～2500
鉄(mg)	6.0～50.0
ビタミンA(μ gRAE)	650～2700
ビタミンB1(mg)	0.9～1.2
ビタミンB2(mg)	1.1～1.3
ビタミンC(mg)	100
食物繊維(g)	17以上
食塩相当量摂取量(g)	7.5未満

1日の食品構成基準値(g)

穀類	米類	155
	大麦	—
	小麦(粉を含む)	20
	雑穀	—
いも及びでん粉類	さつまいも	10
	じゃがいも	50
	その他	45
砂糖類		8
菓子類		20
油脂類		8
種実類		2
豆類	大豆及び大豆製品	50
	その他の豆類	5
魚介類	生物	50
	その他	20
獣鳥鯨肉類		50
卵類		30
乳類	牛乳	130
	その他の乳製品	5
野菜類	緑黄色野菜	160
	その他の野菜	230
	漬物	3
果実類		80
きのこ類		10
藻類		2
嗜好飲料類		200
調味料及び香辛料類		35
調理加工食品類		10
その他		5

年齢構成 (2021.12.13現在)

性別	男 性		女 性			合計
	経管	経口及び全量提供者	経口及び全量提供者	1/3量(5割)	2/3量(7割)	
65～74歳	0	0	0	0	0	0
75歳以上	0	15	31	2	2	50
小計	0	15	31	2	2	50
合計	15		35			50

⇒入所者合計数(ショートステイ含まない)

<エネルギー>

・エネルギー(推定エネルギー必要量)の算定式

基礎エネルギー消費量×身体活動レベル1.1～1.4×損傷係数(ストレス係数)1.1=推定エネルギー必要量

基礎エネルギー消費量の算定式

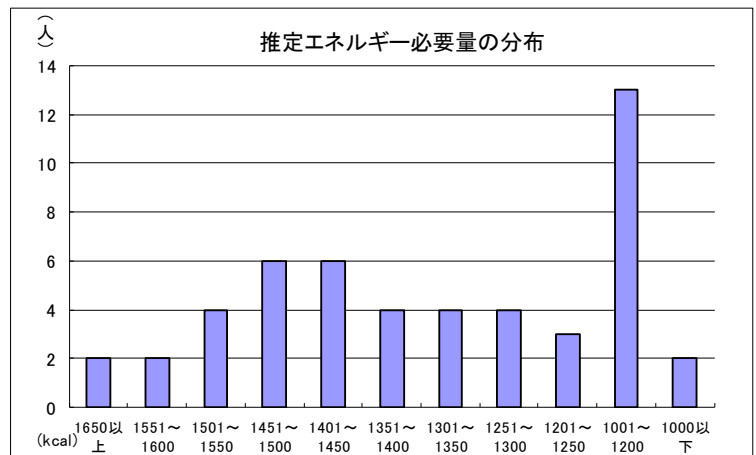
〔男性〕 $66.47 + 13.75 \times \text{現体重} + 5.0 \times \text{身長} - 6.75 \times \text{年齢}$ 〔女性〕 $665.1 + 9.56 \times \text{現体重} + 1.85 \times \text{身長} - 4.68 \times \text{年齢}$

推定エネルギー必要量の分布表

(kcal)	人数(人)
1650以上	2
1551～1600	2
1501～1550	4
1451～1500	6
1401～1450	6
1351～1400	4
1301～1350	4
1251～1300	4
1201～1250	3
1001～1200	13
1000以下	2
合計	50

平均値 1336

エネルギーベース 1550kcal



【備 考】

◆推定エネルギー必要量の分布をもとに、体重経過と喫食状況(残食状況等)を考慮し、エネルギーベースは1550kcalとした。

◆個々のエネルギー必要量の過不足分については、体重経過・ALB値・喫食状況等に応じて、主食量・補助食品等で調整する。

給与栄養目標量の算定根拠

2021.12.13作成

<たんぱく質> たんぱく質エネルギー比率 16%(10～20%) エネルギーベース1550kcal → たんぱく質 62g(37.5～75.0g)<脂質> 脂質エネルギー比率 25%(20～30%) エネルギーベース1550kcal → 脂質 43.1g(33.3～50.0g)<炭水化物> 炭水化物エネルギー比率 55%(50～70%) エネルギーベース1550kcal → 炭水化物 213g(188～263g)

<その他> 日本人の食事摂取基準(2020年版)より

栄養素	基 準	備 考
カルシウム(mg)	600～2500	75歳以上女性「推奨量」～75歳以上男女「耐受上限量」を参照
鉄(mg)	6.0～50.0	〃 ～75歳以上男性「耐受上限量」を参照
ビタミンA(μgRAE)	650～2700	〃 ～75歳以上男女「耐受上限量」を参照
ビタミンB1(mg)	0.9～1.2	75歳以上女性「推奨量」～70歳以上男性「推奨量」を参照
ビタミンB2(mg)	1.1～1.3	〃
ビタミンC(mg)	100	65歳以上「推奨量」を参照
食物繊維(g)	17以上	75歳以上女性「目標量」を参照
食塩相当量(g)	7.5未満	70歳以上男性「目標量」を参照

令和3年度外部研修一覧

月	日	開催場所	研修内容	参加人数
4	16	オンライン	介護報酬改定内容と対応策	2名
	26	君津保健所	栄養士協議会役員会	1名
4	30	オンライン	認知症リーダー研修会	1名
5	14	オンライン	木更津認知症対策連絡協議会	2名
6	18	君津保健所	栄養士協議会役員会	1名
	19	根形公民館	地域人材育成講座「防災講習」	3名
	23	オンライン	給食施設管理者・従事者研修	1名
	30	オンライン	関東ブロック老人福祉施設研究総会	1名
7	31	オンライン	神奈川高齢者福祉研究大会	1名
8	4	1階ロビー	移乗、移動について(さつき台病院PT)	介護職員 25名
	10	オンライン	接遇講習(新人職向け)	1名
	16	君津文化ホール	安全運転管理者講習	1名
	17	オンライン	接遇講習(管理職向け)	1名
	24	オンライン	接遇講習(中堅職向け)	1名
	30	君津保健所	栄養士協議会役員会	1名
9	4	オンライン	千葉県介護福祉士会東葛ブロック「介護職員への期待とキャリア形成」	2名
	10	千葉県教育会館	千葉県キャラバン・メイトスキルアップ研修	2名
	10	オンライン	メンタルヘルス講習	1名
10	5	千葉県教育会館	千葉県キャラバン・メイトスキルアップ研修	2名
	14	オンライン	ユニットケア部会研修	2名
	29	オンライン	事務担当者研修会	3名
11	1	オンライン	地域緩和ケア研修会	2名
	10	千葉市文化センター	業務効率向上のための時間管理	1名
	24	オンライン	福祉サービス苦情解決研修会	2名
12	8	千葉市文化センター	マネジメントセミナー「統率力の向上」	1名
3	2	オンライン	看取り・ターミナルケア研修	1名
	4	オンライン	キャラバン・メイトスキルアップ研修	2名
	9	オンライン	新規採用職員合同研修会	1名
	14	オンライン	ユニットケア部会研修	3名
合計			29研修	68名

令和3年度 行事等一覧

月	日	行事名	開催場所	備 考
4	1～9	花見	テラス	桜餅作りを行い、テラスでお茶と外気浴を楽しみ、記念撮影をする。
	14	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
5		鯉のぼり	苑外駐車場	外気浴と記念撮影をし、季節を堪能する。
	19	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
6	23	ところてん	各フロアー	ご利用者自身でところてんの盛り付けを行っていただく。
	16	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
7	7	七夕	各フロアー	短冊作成。笹に各々の願い事を書く。昼食にそうめんを食し、季節を堪能する。
	21	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
8	7	納涼祭	各フロアー テラス	各ユニットでゲームを行い、昼食はテラスで季節感を味わえるような演出を行いました。
	18	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
9	15	敬老会	各フロアー	各フロアーにてゲームを行い、敬老のお祝いを行う。
	22	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
10	13	収穫祭	各フロアー	焼き芋をみんなで食す。屋台風などの演出を行う。
	20	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
11	24	駄菓子屋	パブリック スペース	昔を思い出すような駄菓子を演出と共に用意し、食していただく。また、紙芝居を披露する。
	24	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
12	24	クリスマス会	各フロアー	クリスマスカードをプレゼントとしてご利用者へ渡す。職員の仮装で演出をする。
	22	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。
	27	正月飾り作り	1階ロビー	講師を招き、ご利用者と共にお飾り作りを行う。作成物をフロアーへ飾る。
	28	餅つき	パブリック スペース	杵と臼で餅つきを行う。その後、鏡餅作りを行う。
1				新型コロナウイルス感染症拡大のため行事中止。
2		豆まき	各フロアー	感染症を予防する観点から中止。
		焼きそば作り	各フロアー	感染症を予防する観点から中止。
3	3	新年会	各フロアー	お寿司を食す。(マグロの解体ショーは感染症を予防する観点から中止)
	16	誕生会	各フロアー	祝膳と歌でお祝いを行う。記念撮影をする。

令和3年度 ケースカンファレンス実施状況

	氏名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1	A.S			14						23			
2	I.K			21						22			
3	I.F			30						23			
4	I.T						29					17	
5	I.F					19						17	
6	O.K			21						16			
7	O.Y				29						7		
8	O.H						17						24
9	O.T						29					16	
10	O.M	12						28					
11	O.K	19			29						28		
12	O.M						17						
13	O.H	19						14					
14	O.H				19						19		
15	O.H				28						7		
16	O.H							15					
17	K.K												25
18	K.N				28						28		
19	K.R		17						24				
20	K.K					19						24	
21	K.S	15						8					
22	S.K					16							30
23	S.K	19					29	8				21	
24	J.F			7						22			
25	S.K				28					16			
26	S.A				29		30	18					
27	S.T												30
28	S.K		17						24				
29	S.K	9					30						30
30	S.J							14					
31	S.H												14
32	T.E						9						
33	T.N										7		
34	T.Y				9						19		
35	T.I						29	8				21	
36	T.M				9						7		
37	T.T				9								
38	T.F						24						
39	T.Y						24					21	
40	T.S					16							25
41	T.S								30				
42	T.R	14											
43	T.T					12							24
44	N.S				29								
45	N.K			14						16			
46	N.H		28						30				
47	H.T				28	12							
48	H.H				16	16							
49	M.T												14
50	M.T				19	26					28		
51	M.F					30						24	
52	M.T				19		30					24	
53	M.A								24				
54	M.Y		17						30				
55	M.M	19						28					
56	Y.R		28			19							30
57	Y.Y				17						28		
58	Y.T						17					17	
59	SS IK				16	12							
60	SS IM						30						
61	SS IR				16								
62	SS IK				16								
63	SS S.K				19								
64	SS T.T	12		30				15					
65	SS T.N			17									
66	SS T.M			21									22
67	SS H.J					30	15						
68	SS M.A	15											
69	SS Y.S			17							22		
		10	5	10	20	12	14	10	6	7	11	10	11

合計 126 件

令和3年度 月別要介護度及び稼働率一覧

特別養護老人ホーム:50人定員

要介護度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		月平均	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.93	29	0	2
要介護2	2	60	2	62	2	60	2	62	2	62	2	60	2	62	2	62	2	62	2	62	2	56	2	62	2	61
要介護3	15	450	15.7	487	17.1	513	18	558	18	558	18	540	17.5	544	17	527	17	527	16	496	16	449	15.1	468	17	510
要介護4	23.5	705	23.5	727	23.5	706	22.3	692	21.8	674	22.6	677	23.2	721	22	682	22	682	19.9	617	16	446	17.1	530	21	655
要介護5	8.9	269	7.7	238	7	210	7	217	7	217	7	210	7	217	7	217	8.8	273	9.8	303	8.6	240	9.9	307	8	243
合計	49.4	1484	48.9	1514	49.6	1489	49.3	1529	48.8	1511	49.6	1487	49.7	1544	48	1488	49.8	1544	47.7	1478	42.6	1191	45	1396	48	1,471
平均	3.8		3.9		3.7		3.7		3.7		3.7		3.7		3.7		3.8		3.9		3.7		3.7		3.8	
実日数	1484		1514		1489		1529		1511		1487		1544		1488		1544		1478		1191		1396		1,471	
稼働率(%)	98.9%		97.7%		99.3%		98.6%		97.5%		99.1%		99.6%		99.2%		99.6%		95.4%		85.1%		90.1%		96.7%	
令和2年度	96%		94%		95%		97%		99%		98%		99%		99%		99%		99%		99%		99%		97.8%	
入所・退所	0	1	0	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	7	0	3	7	1	10	16
入院・退院	0	0	2	0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	3	0	1	1	13	4

短期入所生活介護:10人定員

要介護度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		月平均		
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0.07	2	0.07	2	0.07	2	0.07	2	0.07	2	0.07	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護1	0.37	11	0	0	0.07	2	0.13	4	0.13	4	0.2	6	0.12	4	0.36	11	0.26	8	0.1	2	0	0	0.3	9	0	5	
要介護2	2.2	66	2.35	76	2.9	87	3	93	2	66	2.13	64	2.3	71	2.2	66	1.6	50	2	62	2.2	60	2.5	77	2	70	
要介護3	3.1	93	2.65	82	3.23	97	2.81	87	3.2	99	3.9	117	2.5	79	2.4	71	2.3	71	1.8	57	2.3	64	4.1	126	3	87	
要介護4	2.8	85	2.3	71	2.3	69	3.23	100	3.6	111	2.8	84	2.5	77	2.5	74	2.4	74	2.3	69	2.2	61	0.2	60	2	78	
要介護5	1	30	1	31	1	30	1	31	1.2	37	1	30	2	62	2.3	70	2.3	70	2	66	1.7	48	1.2	36	1	45	
合計	9.54	287	8.37	262	9.57	287	10.2	317	10.2	319	10.1	303	9.42	293	9.76	292	8.86	273	8.2	256	8.4	233	8.3	308	9	286	
平均	3.4		3.3		3.3		3		3.1		3.1		3.5		3.5		3.1		4		3.2		2.8		3.3		
実日数	287		262		287		317		319		303		293		292		273		256		233		306		285.7		
稼働率(%)	95.7%		84.5%		95.7%		102.3%		102.9%		101.0%		94.5%		97.3%		88.1%		82.6%		83.2%		98.7%		93.9%		
令和2年度	96%		97%		92%		94%		95%		92%		92%		88%		94%		89%		88%		95%		92.7%		

特養・短期合計60人定員

稼働率(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
実日数	1771	1776	1778	1846	1830	1790	1837	1780	1817	1734	1424	1702	1757.1
稼働率	98.4%	95.5%	98.8%	99.2%	98.4%	99.4%	98.8%	98.9%	97.7%	93.2%	84.8%	91.5%	96.2%
令和2年度	96%	95%	94%	97%	98%	97%	98%	97%	98%	97%	97%	98%	96.8%

令和3年度 月別要介護度及び稼働率一覧

瑞穂デイサービスセンター:20人定員

要介護度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		平均	
要支援1	1	4	1	3	1	5	1	4	1	5	1	4	1	4	1	5	1	4	1	3	1	4	0	0	0.9	3.8
要支援2	2	18	2	15	2	17	2	17	2	17	2	16	2	17	2	17	2	16	2	6	2	15	2	17	2.0	15.7
要介護1	13	133	13	109	12	114	13	132	14	145	13	134	12	124	12	128	10	85	6	20	7	59	9	95	11.2	106.5
要介護2	7	51	6	37	6	44	7	48	8	64	7	57	8	59	10	60	9	64	9	28	9	65	12	80	8.2	54.8
要介護3	7	47	7	44	8	48	7	47	6	46	6	54	7	62	6	43	6	35	5	13	6	32	6	42	6.4	42.8
要介護4	7	67	7	58	7	67	9	66	7	59	7	58	8	63	9	83	10	84	9	30	10	78	12	83	8.5	66.3
要介護5	5	44	4	35	4	37	4	40	4	41	4	38	4	38	5	44	4	35	4	12	4	33	4	44	4.2	36.8
合計	42	364	40	301	40	332	43	354	42	377	40	371	42	367	45	380	42	323	36	112	39	286	45	361	41.3	327.3
介護度平均	2.4		2.3		2.4		2.4		2.3		2.3		2.4		2.4		2.5		2.6		2.7		2.6		2.4	
実日数	364		301		332		354		377		371		367		380		323		112		286		361		327.3	
稼働率(%)	70%		58%		64%		66%		73%		71%		71%		73%		65%		23%		60%		69%		64%	
令和2年度	53%		61%		62%		61%		57%		58%		60%		57%		63%		58%		63%		66%		60%	
新規・再開利用	3		0		3		6		2		2		2		2		2		0		3		6		2.6	
利用中止	0		1		2		0		1		1		3		3		0		2		0		2		1.3	

地域包括支援センターのブランチ運営事業活動実績報告(令和3年度)

1. 相談対応実績

	実態把握訪問時	その他	計	累計	
相談対応件数 (対象高齢者数)	276	2	278	278	(件)

2. 相談対応実績(対応延回数)

	計	対応内容別内訳			
		電話	来所	訪問	
相談対応回数(延)	279	1	0	278	(回)

※同一対象者に複数回対応した場合、それぞれを1回とカウントする。

3. 実態把握実績

	独居	高齢者複数	その他	計	
新規	70	119	75	264	
再訪問	5	6	2	13	
計	75	125	77	277	(件)

令和3年度瑞穂デイサービスセンター事業報告

実施した事業

- 1) レク活動の充実
様々なレクリエーション用品を職員の手作りにより用意し、生活歴、趣味、特技を模索し、個々に合ったレクリエーション活動を行いました。
- 2) 職員の資質向上・介護力の強化
勉強会を開催し、職員の介護技術を始めサービスマナー、専門知識の習得を行いました。
- 3) 個人情報の取扱いについて
ガイドラインに沿い、個人情報については適切な取扱いを行いました。
- 4) 危機管理（苦情解決）システムの強化
ヒヤリ・ハット、事故報告書の有効性を職員に周知させ、都度、予防策を検討しました。

継続的に実施する事業

- 1) 食事
 - ・利用者にとって食事は楽しみの一つであり、栄養士・調理担当者との連携を取りながら喜ばれる食事の提供を実施しました。
 - ・嗜好調査を実施し、個々に合ったメニューを検討しました。
 - ・咀嚼・嚥下の状態を把握し、個人に合わせた食事形態の提供を実施しました。
 - ・管理栄養士指導の下、おやつ作りを実施し、利用者と共に作り、食しました。
 - ・嚥下機能改善のため、食前には口腔体操の実施をし、誤嚥予防に取り組みました。
- 2) 入浴
 - ・安心して快適な入浴ができるように取り組みました。
 - ・入浴中における発汗から誘引される水分不足を補うため、必ず入浴後に水分補給の実施を行いました。
 - ・0-157、レジオネラ菌による感染症を防ぐため、塩素濃度の測定を毎日実施し、水質管理を徹底しました。
- 3) 排泄
 - ・利用者の尊厳確保のため、羞恥心なく快適に排泄できるように取り組みました。
 - ・周囲に気を配り、誘導や声かけに細心の注意をしました。
 - ・個別排泄マニュアルを作成し、個々に合った排泄を検討、実施しました。
- 4) 活動
 - ・レクリエーション活動を通して趣味や特技を引き出し、生きがいに繋がるように支援しました。
 - ・個別に聞き取りをし、希望に沿った活動内容を再度検討。個人に合ったレクリエーションを提供しました。
 - ・園芸療法を取り入れ、野菜苗の植え付け、収穫を体験。収穫時期にはたくさんの農作物が獲れ、堪能して頂きました。
- 5) 保健衛生
 - ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、利用者の健康管理には特に注意し、日頃から健康チェックを徹底、身体状況変化の把握に努めました。
 - ・連絡ノートや送迎時の申し送りにより利用者家族との連携を図り、疾病の予防、早期発見に努めました。
 - ・入浴前のバイタル測定を行い、変化があれば利用者家族、担当ケアマネージャーに報告しました。

- ・送迎車の消毒を使用後に実施しました。また、ご利用者においても乗車時には検温、マスクの着用をして頂きました。
- ・職員の定期健診を年1回行いました。

6) 防火管理

- ・日頃からの防災意識を高め、利用者と職員の安全を守るため、消防署の協力を得て、防災訓練を行いました。
- ・年2回の防災訓練により、利用者、職員共に防災意識を高めました。

7) 機能訓練

- ・機能訓練の内容としては、個々の有する能力を考慮しながら行いました。
- ・認知症の予防、進行防止・・・園芸療法・回想法・音楽療法・作業療法 等
- ・廃用症候群防止・・・筋力維持訓練・歩行訓練・社会交流・体操 等

8) 送迎

- ・送迎事故防止に努め、快適に来所、帰宅できるように取り組みました。
- ・予定、実施、確認作業の徹底を行い、チェック表を作成し、安全に送迎ができました。
- ・家族とのコミュニケーションを積極的に行い、情報収集をすることにより、利用者のケアに役立てることができました。

令和3年度居宅介護支援事業所実績件数

要介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績	2	9	13	15	16	16	22	23	23	26	23	25

合計 213 件

要支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績	0	1	2	2	2	3	4	5	6	6	6	5

合計 42 件